調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：531　　施設名：市民球場

施設の概要

所在地	鶴見3747番地	運営形態	指定管理者				
所属課	スポーツ推進課	年間運営日数（日）	358.00				
利用圏域	市域	運営時間※1	開館	08:30	閉館	19:00	
コミュニテイ区分	中部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員		
施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設		その他				
中分類	スポーツ施設	指定管理者・委託者等	（一財）別府市綜合振興センター				
設置目的	市民スポーツの振興と「スポーツ観光」の推進を図る施設として、内野には黒土混合土を使用した本格的な硬式野球場として設置	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H19.8.1／主な利用者：野球愛好者／用途地域：第一種低層住居専用地域／標高：75／駐車可能台数：78／AEDあり						
建設費（円）	528,212,500						
取得価額等（円）	531,805,400						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	245,650,793						
老朽化比率	46.19%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）（伽藍岳） 避難所の指定：無						

土地情報

敷地面積（㎡）	29,242.67
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
別府市民球場	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	2		1,101.47	2007/07/31(築17年)	38	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している
別府市民球場屋外便所	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ		23.18	23.18	1992/03/18(築33年)	38	老朽化が進行している	○		一部対応している

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：531　　施設名：市民球場

収入の状況

項目		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
収入	施設使用料収入	0	0	0
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	11,000	11,000	12,000
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
収入合計（円）		11,000	11,000	12,000

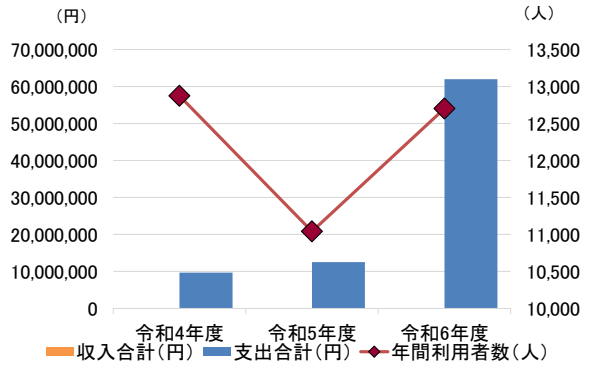
利用状況

項目	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
利用者	12,874	11,042	12,702
年間利用者数（人）	12,874	11,042	12,702

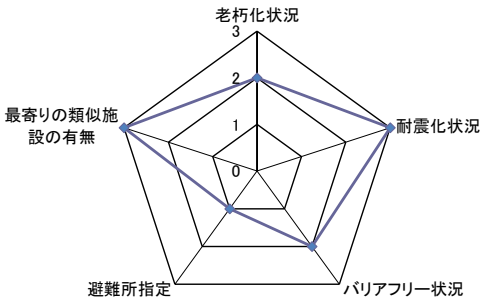
支出の状況

		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
直営_施設に係る支出	光熱水費	0	0	0
	工事請負費・修繕料	990,000	3,842,000	48,268,000
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	0	0	0
	施設・設備管理委託料	0	0	4,978,000
	施設に係る_その他	0	0	0
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
	事業物件費（需用費・役務費等）	0	0	0
	事業運営に係る_その他	0	0	0
指定管理料	指定管理料	8,708,000	8,708,000	8,708,000
支出合計（円）		9,698,000	12,550,000	61,954,000
利用者1人あたりのコスト（円/人）		753	1,137	4,877
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		8,623	11,159	55,087
稼働日あたりのコスト（円/日）		27,089	35,056	173,056
支出に対する収入の割合		0.11%	0.09%	0.02%
減価償却費（円）		14,358,745	14,358,745	14,358,745
減価償却費を含む支出合計（円）		24,056,745	26,908,745	76,312,745
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.05%	0.04%	0.02%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。